日本最北の山越内関所と夜泣き石　八雲町山越（国道5号線沿い）

夕陽渡島
NO. 128
平成28年2月29日
夕陽会渡島支部
事務局
鹿部町・鹿部中学校

穏やかに

夕陽会渡島支部
副支部長　山崎　晃

年頭にあたり、実に冬らしからぬ日々が続き、本州では春のような陽気の日もあるという。さすが北海道はそこまでではない。昔、初詣にTシャツで出かけた記憶がある。そんな穏やかな年があっていい。もちろんこれは、地球温暖化、オゾン層破壊等の影響だと言われるが、今日、明日の生活のことだけを考えるならばこんな日が続いてくれればと切に願う。本稿執筆時の素直な気持ちである。

気象の穏やかさとは裏腹に、夕陽会はもちろん、学校教育を取り巻く情勢には大きなうねりが生じている。教育基本法の改正から始まり、公務員法改正、そして不変のものと思っていた憲法でさえ改正の論議が巻き起こっている。もちろん、長い年月を考えれば変化も当然なのだろうが、ただただ、自然で穏やかな流れであってほしいと願う。昨年、支部長の代理として、長万部支会の総会にお邪魔した。一戸支会長を筆頭に明るさと若さ溢れる穏やかな時の流れを感じ、現在、未来の原動力となる会員の行く末に幸あれと祈った。

今年もまた、ご勇退される諸氏に様々な思いを馳せる季節となった。高橋伸夫支部長をはじめとする諸先輩の偉業に感謝の意を込めながら、「土地墾闢、人民蕃殖」の永遠のテーマを心に刻み、渡島の絆を深めていきたいと思う。

ご勇退される方々より

ありがとうございました

福島町立吉岡小学校
鷲田里方子

在職中、母校には幾度かお世話になりました。若い頃、勤務校で音楽専科となり、大学の恩師にお願いし、夏季休業を利用して二週間程大学に通わせていただき教えを請うたこと、二十年近く前の司書教諭講習の折、現役大学生と共に学び、履修科目が自分の頃とは随分変わったものだと感じたことなどを改めて思い出しておりました。

また、在町した各支会での世代を超えた集いも、またとない夕陽渡島の交流の場であったと思います。

いずれにしても、函館校の卒業生であるということで、これまで多くの同窓の方々や関係者のお力添えをいただいたことに心より感謝しております。

お世話になりました

福島立福島小学校
高橋伸夫

昭和五十三年四月、現在勤務している福島町に採用されました。当時、町内には、小中併置を含め小学校が六校あり、その全てに、私達同窓九名が採用されました。当時の管内採用者の出身校は、そのような状況でしたので、町内の学校には、たくさんの同窓がおられ、先輩の方々との話題に事欠くことはありませんでした。親しくしていただき、お世話になりました。

現在、町の学校数も少なくなり、また同窓の占める割合も低くなってきましたが、その分、繋がりは一層強くなっています。同様に、管内でも私達の同窓は減少していますが、引き続きこの絆を生かし、それぞれの地域の教育の充実に、寄与していただきたいと願っています。私も微力ながら、ＯＢとして、役に立ちたいと考えています。

今までありがとうございました。

四十一歳の学生として

北斗市立大野中学校
齋藤康夫

理科教育のＴ教授のもとで、じっくり研究を深めたいという思いから四十一歳で再び学生となりました。二年間でしたが楽しくもあり、辛くもあった学生生活を送りました。特に二年目は勤務を兼ねての研究生活でしたので非常に厳しかったことを覚えています。結局一年目は確たる成果を挙げられず、二年目の一月になってようやく論文を提出し、気持ちが楽になりました。

苦闘しつつも論文作成に臨んだ二年間の日々や同室で共に研究し合った若きＳ君やＭ君との交流は今でも貴重な財産として思い出されます。

その後夕陽会の方々に大変お世話になりました。

ありがとうございました。

感謝

七飯町立大沼小学校
大場孝子

三月で、三十余年にわたる教職の仕事にピリオドを打つことになりました。

四市町七校に勤務しましたが、どの学校でも夕陽の諸先輩に、あたたかく御指導いただきました。

振り返ると、若い頃は無我夢中の毎日で、一日があっという間に終わっていました。授業の進め方や子どもたちの指導のことで、「こんな事を聞いてもいいのかしら」と思いながらも、『聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥』という言葉を思い出し、思いきって話すと、皆さんとても丁寧に教えてくださいました。御自身の新卒の頃のお話や時には学生時代の思い出話なども。

夕陽の皆様には大変お世話になりました。感謝しております。

ありがとうございました。

感謝

七飯町立大中山小学校
佐藤耕一

昭和五十四年四月、生まれ故郷である福島町の福島小学校が最初の赴任校でした。当時の福島小学校は児童数も四百人を超え、職員数も多く、ほとんどが夕陽会員でした。職員朝会でうっかり夕陽関係の連絡が出てしまうほどでした。

その後も渡島管内の学校を回ったので、いつも夕陽の仲間に支えられ、心強い思いをしておりました。唯一、会員として孤独を感じたのは、校長採用で赴任した檜山管内の上ノ国町立早川小学校でした。職場の夕陽会員は私だけでしたし、今まで当たり前だった町内の新会員歓迎会も行われず、寂しい思いをしました。折々で同窓の仲間に支えられていたことを改めて感じました。お世話になった同窓の皆様に心から感謝申し上げます。

感謝

七飯町立七飯中学校
水口司

昭和五十四年四月、稚内南中学校を振り出しに中学校ばかり全部で五校を経験させて頂きました。特に初任の地稚内は社会人としてのスタートを切った地であり家庭を持った地で、第二の故郷です。特に、人々の温かい心と教職員に支えられ、本当に辛かった厳しい学校の荒れとその後の劇的な学校再建を体験することができ、私の礎となりました。

また、赴任当時、夕陽会に招待された時に、若気の至りといえ、「年寄りだけが盛り上がっていてつまらない」と悪態をついてしまいました。しかし、当時の大先輩はそんな若輩者の私を大きな度量で受け止め、話を聴いてくれました。そんな新卒の時から今まで多くの同窓の方々に大変お世話になってまいりました。感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

会務中間報告

【平成27年度】

5月9日(土) 平成27年度「支部総会・大懇親会（新会員歓迎会）」を開催する（ホテル法華クラブ函館　参加者１０２名）

11日(月) 「支部大懇親会（新会員歓迎会）」の礼状を発送する

29日(金) 知内支会総会・懇親会に出席する（本部：伊藤副会長　支部：高橋支部長）

鹿部支会総会・懇親会に出席する（本部：橋田会長　支部：山崎副支部長）

6月4日(木) 第３回本部役員会に出席する（附属函館小学校　土橋幹事長）

10日(水) 北斗支会総会・懇親会に出席する（本部：橋田会長　支部：木村副支部長）

11日(木) 第１回支部役員会議案内を発送する

第４回本部役員会に出席する（国際ホテル　楢山副幹事長）

12日(金) 松前支会総会・懇親会に出席する（本部：永井幹事長　支部：大徳監査）

20日(土) 全国支部長会議に出席する（函館国際ホテル　高橋支部長・土橋幹事長）

本部総会・大懇親会に出席する（函館国際ホテル　大懇親会支部参加者　37名）

22日(月) 平成27年度会費納入依頼文書を各支会に発送する

第１回支会長幹事長会議の案内を各支会に発送する

25日(木) 木古内支会総会・懇親会に出席する（本部：永井幹事長　支部：大徳監査）

7月3日(金) 福島支会総会・懇親会に出席する（本部：天野副会長　支部：楢山副幹事長）

8日(水) 「明日の教師養成塾」の案内を各支会へ発送する

9日(木) 第１回支部役員会議を開催する（島川小）

10日(金) 七飯支会総会・懇親会に出席する（本部：橋田会長　支部：高橋支部長）

15日(水) 長万部支会総会・懇親会に出席する（本部：永井幹事長　支部：山崎副支部長）

16日(木) 森支会総会・懇親会に出席する（本部：橋田会長　支部：土橋幹事長）

17日(金) 第１回支会長幹事長会議を開催する（大中山コモン　本部より橋田会長ご臨席）

夕陽渡島ＮＯ．１２６号を発行する

21日(火) 「勇退者の横顔と足跡」の原稿依頼を発送する

8月22日(土) 鶴稜会渡島支部懇親会に出席する（ホテルテトラ　高橋支部長）

11月20日(金) 第１回本部役員会に出席する（附属函館小　高橋支部長）

2日(日) 会員　松崎寛子様（松前町立大島小学校）婚礼に際し祝電を贈る

29日(日) 岩村吉男様（終身会員）ご逝去の通夜に出席し弔電と香典を送付する（高橋支部長、土橋幹事長）

30日(月) 平成27年度「勇退予定者」の確認を終了する

夕陽渡島ＮＯ．１２７号を発行する

12月7日(月) 「勇退者激励感謝の会」出欠はがき（終身会員）の集約を開始する

10日(木) 平成27年度「勇退者激励感謝の会」の案内を発送する

12日(土) 高橋勝弘様（現職会員）ご逝去の通夜に出席し生花・弔電と香典を送付する（高橋支部長、土橋幹事長）

15日(火) 第２回支会長・幹事長会議案内と第２回支部役員会案内を発送する

18日(金) 「勇退者の横顔と足跡」の原稿集約を終了する

1月8日(金) 大井洋一・辻口直弘・堀浜吉真様（終身会員）のご逝去に香典を送付する

25日(月) 第２回支部役員会議を開催する（島川小）

28日(木) 平成27年度「勇退者激励感謝の会」の各種依頼を発送する

2月1日(月) 盛合邦男様（終身会員）のご逝去に弔電と香典を送付する

5日(金) 大井勝也様（終身会員）のご逝去に香典を送付する

13日(土) 第２回支会長幹事長会議を開催する（ホテル法華クラブ函館本部より橋田会長ご臨席）

平成27年度「勇退者激励感謝の会」を開催する（ホテル法華クラブ函館　参加者１１９名）

17日(水) 「勇退者激励感謝の会」の礼状を発送する

19日(金) 夕陽会函館市支部受賞祝賀会・会員懇親会に出席する（ロワジールホテル　高橋支部長）

29日(月) 夕陽渡島ＮＯ．１２８号を発行する

終身会員の皆様へ

「平成二十八年度　渡島支部総会・懇親会」のお知らせ（新会員歓迎会を兼ねる）

◎五月十四日(土)

総　会…午後三時三十分から

大懇親会…午後五時から

◎会場　ホテル法華クラブ函館

◎会費（終身会員）六千円

◎申し込み締め切り

三月二十五日(金)

◎申し込み方法

同封の葉書にて

あとがき

ご勇退される皆様の特集号、『夕陽渡島』第百二十八号をお届けいたします。お忙しい中にもかかわらずご寄稿いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

また、会員の皆様のご協力により、本年度の『夕陽渡島』を予定通り発行することができました。ありがとうございました。

次年度も夕陽会渡島支部の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

印刷／㈱島本印刷